

子どもの成長にあわせて、子育て世代をまるっと支援します



妊娠期

- ✓ 母子手帳・父子手帳の交付
- ✓ 妊婦一般健康診査
- ✓ パパ&ママ講座・座談会
- ✓ 産後ケア事業
- ✓ 妊婦相談



出産期

- ✓ ママとベビーのほっとコール
- ✓ こんにちは赤ちゃん訪問
- ✓ 乳幼児健診
- ✓ 乳幼児相談
- ✓ 離乳食・幼児食教室



子育て期

- ✓ 命の学習会
(小学生と赤ちゃんのふれあい体験)
- ✓ 発育発達相談・子育ての相談
- ✓ 保育園・支援センターとの連携
- ✓ 小・中・高等学校との連携

大台町で子どもを産み育てることが、
うれしい・たのしいと思って
いただけるよう、様々な関係機関と
連携したサポートをいたします。
私たちスタッフに、お気軽に
ご相談ください！



保健師
筒井千歳



保健師
栗谷利枝



社会福祉士
竹内佑

その他
助産師
栄養士

エコパークで紡ぐ、繋げる かわかみらいふ

先月号の奈良県上北山村に続いて、大台ヶ原・大峯山・大杉谷ユネスコエコパークを構成する自治体のひとつ、奈良県川上村にある『一般社団法人かわかみらいふ』の取り組みをご紹介します。

同社のパンフレットを見ると「す

べての村民が川上村で暮らし続けられる仕組み」「村民の日々の暮らしを支えます」などと記されています。

川上村の人口は、1,407人で、

高齢化率は57.1%（平成31年2月28日現在）となっています。

活動内容は、「かわかみらいふ号（以後「同車」）による移動スーパーやコープ商品の宅配、見守り、ガソリンスタンドの運営、医師による巡回診療などあらゆる面において、村での暮らしをサポートしています。

しかし、このような生活支援の取り組みは、一つのきっかけに過ぎないと、スタッフの方は言われます。

コミュニティの構築と見守りが大きな目的だそうです。

同車が行く先々では、地域の方々数名が待機し、井戸端会議の場となり、役場の健康事業も同車の来訪に合わせて実施するほど取り組みが村内で浸透しているそうです。

今後も村民誰もが高齢者となっても住み続けられるような課題解決事業を模索し実施していきたいとのことでした。

今回でこのコーナーも最終回です。委員それぞれの『持続可能な地域』に向けた取り組みや想いをご覧いただけたいと思います。これからも「自然と人間社会の共生」を心掛けユネスコエコパークへのご理解とご協力をどうぞよろしくお願いたします。

大台ヶ原・大峯山・大杉谷
ユネスコエコパーク
大台町推進委員会事務局